児童名:	年齢:	歳	記入者〔 父		母•	その他()]
------	-----	---	--------	--	----	------	----

項目ごとに該当する□にチェックをし、ご返送ください

調査項目	判断基準			
① 食事	□自立	□見守りや声かけ、おかずを刻	□全面的に介助が必要	
	食事の開始から終了ま	むなどの 一部介助 が必要		
	ですべて一人でできる			
② 排泄	□自立	口見守りや声かけ、便座に座ら	□1週間に1回以上おむつ等を	
	すべて自分で済ませる	せる、拭き直しなど 一部介助 が	使用するなど、 全面的に介助 が	
	ことができる	必要	必要	
③ 入浴	□自立	□身体を洗うなど 一部介助 が必	□ 全面的に介助 が必要	
	すべて自分で済ませる	要		
	ことができる			
4 移動	□自立	□見守りや声かけ、手を貸すな	口常時手をつなぐ、抱っこ、バギ	
	外出において、一人で	ど 一部介助 が必要	一、車イスを使用するなど、 全面	
	安全に移動できる		的に介助が必要	
	例)一人で安全に学校や公園			
	へ行って帰ることができる。			

	判断基準	断基準 具体例		頻度			
			0 点	1点	2点		
5	大声を出す	・周囲が驚いたり、他者が迷惑となるよ うな大声や奇声を出す。	□支援不要	□支援が必要な場 合がある	□週1回程度以上 □ほぼ毎日		
6	多動·行動停 止	(多動)マイペース (行動停止)本人 に周囲と無関係に の意思とは関係な 動いてしまう。一箇 く、次の行動に移 所に留まることが ることが難しい。 難しい。	□支援不要	□支援が必要な場 合がある	□週1回程度以上 □ほぼ毎日		
7	不安定な行 動	・突然の予定変更があると次の行動ができなくなる。	□支援不要	□支援が必要な場 合がある	□週1回程度以上 □ほぼ毎日		
8	突発的な行 動	・気になる事があると、手をつないでいても手を振り切り、気になる方へ行ってしまう場合がある。	□支援不要	□支援が必要な場 合がある	□週1回程度以上 □ほぼ毎日		
9	てんかん		□支援不要	□経過観察 服薬対応までないが、てん かんの経過観察を行ってい る	□希に □月1回程度以上 □てんかんの診断がある。(薬で発作を予防している場合も含む)		
10	異食行動	おもちゃや服の袖を噛むなど食べ物以外のものを口に入れる。	□支援不要	□支援が必要な場 合がある	□週1回程度以上 □ほぼ毎日		
1	過食・反すう 等	・過食、拒食がある。口に入れたものを 飲み込めず、口に溜めたままにする。	□支援不要	□支援が必要な場 合がある	□週1回程度以上 □ほぼ毎日		
12 (睡	昼夜逆転 眠)	・睡眠リズムが崩れやすく昼夜逆転。	□支援不要	□支援が必要な場 合がある	□週1回程度以上 □ほぼ毎日		
13	自らを傷つけ る行為	・自分の体を傷つける行為がある。	□支援不要	□支援が必要な場 合がある	□週1回程度以上 □ほぼ毎日		

判断基準 具体例			頻度				
			0 点	1点	2点		
14)	他人を傷つ ける行為	・他人を傷つける、物を投げたり等他人を傷つける行為がある。	□支援不要	□支援が必要な場 合がある	□週1回程度以上 □ほぼ毎日		
15	不適切な行 為	・見知らぬ人に対し、過度に親しげな振る舞いをする。・他人との距離が近すぎる。	□支援不要	□支援が必要な場 合がある	□週1回程度以上 □ほぼ毎日		
16	そううつ状態	・気分が憂鬱または高揚により日常生活・社会生活に支障が生じる。 ・声かけをしないと気持ちの切り替えができない。	□支援不要	□支援が必要な場 合がある	□週1回程度以上 □(ま(ぎ毎日		
17	反復的行動	・物や行為にこだわり特定の行為を繰り返す。・自分の気になることを、何度も聞き返す。	□支援不要	□支援が必要な場 合がある	□週1回程度以上 □(ま(ぎ毎日		
18	コミュニケーション	・人に話しかけることができない。人見知りがある。・新しい場所や初めての人でも口頭で自分の意思が伝えられる。	□支援不要	□ 支援が必要な場合が ある。/手話や筆談な ど会話以外の方法で伝 える/家族や慣れてい る人のみ可能	□できない □判断が困難		
19	説明の理解	・他者からの説明の理解に、どの程度支援しているか。 ・わかりやすい言葉を使う、ゆっくり話すなどの対応が必要。	□支援不要/説明 に伴った行動ができ る。	□支援が必要な場合が ある。/手話や筆談な ど会話以外の方法で伝 える	□理解できない □判断できない □日常のパターン化された行為のみ理解可能 (食べる・寝る等)		
20	対人面の 不安緊張、 集団生活へ の不適切	・対人面の不安緊張、感覚過敏、集団への不適応又は引きこもり。 ・新しい場所になれない。 ・集団行動が難しく、声かけなどの支援 が必要。	□支援不要	□支援が必要な場 合がある	□週1回程度以上 □ほぼ毎日 □集団行動参加には、 大人の促しを要する。		
21)	読み書き	・授業や宿題の際に、読み書きに関して 支援(フォロー)が必要。	□支援不要/本や 教科書を一人で読める /文章をかける	□支援が必要な場 合がある	□週1回程度以上 □(ほぼ毎日		
備	·····································						
一 一 個別 サブ 以下	以下の欄は職員が使用します。 I						
	児童区分 給付決定時調査は、通常の発達において必要とされる介助等は除く。						
3	3 1~④で「全介助」が3項目以上 又は、⑤~②で「ほぼ毎日(週5日以上)支援や配慮等が必要」が1項目以 上						
	2 ① ~④に「全介助」若しくは「一部介助」が3項目以上 又は⑤~①で「週に1回以上」が1項目以上 1 3又は2に該当せず、①~④のうち「一部介助」又は「全介助」が1項目以上						